



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月15日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL <https://www.ginza-renoir.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	8,045	1.0	414	△11.0	447	△11.6	51	△58.2
2019年3月期	7,968	2.8	465	41.9	505	38.5	122	△25.3

(注) 包括利益 2020年3月期 30百万円 (△74.7%) 2019年3月期 121百万円 (△27.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	8.36	8.35	0.9	6.6	5.2
2019年3月期	20.00	19.97	2.1	7.4	5.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,867	5,698	82.3	925.12
2019年3月期	6,738	5,753	84.7	935.11

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,651百万円 2019年3月期 5,708百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	449	△326	△86	2,037
2019年3月期	549	△544	△130	2,001

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	-	0.00	-	14.00	14.00	85	70.0	1.5
2020年3月期	-	0.00	-	14.00	14.00	85	167.5	1.5
2021年3月期(予想)	-	0.00	-	-	-	-	-	-

(注) 現時点において、2021年3月期の配当予想については未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大とその長期化懸念により、業績に与える影響を現時点では適正かつ合理的に数値で示すことが困難な状況であります。連結業績予想につきましては、予測可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	6,252,004株	2019年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	2020年3月期	143,526株	2019年3月期	147,526株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	6,105,068株	2019年3月期	6,102,357株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,891	1.0	395	△10.5	433	△11.6	48	△60.0
2019年3月期	7,812	2.8	442	43.9	489	41.5	120	△23.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	7.89	7.88
2019年3月期	19.73	19.70

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,794	5,617	82.6	919.05
2019年3月期	6,670	5,678	85.1	929.51

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,614百万円 2019年3月期 5,674百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想につきましては、現時点では適正かつ合理的に数値で示すことが困難な状況であるため記載しておりません。今後の見通しにつきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費については根強い節約志向等、依然として弱さがみられたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善等、引き続き緩やかな回復基調が続いておりました。しかしながら、年度終盤は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動は停滞しております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、少子化による人材採用難や、賃金単価の上昇に加え、賃借料の高騰、新型コロナウイルス感染症の拡大による来店客数の減少で、経営環境は非常に厳しい状況となっております。

このような状況の中、当社グループは2019年7月カフェ・ルノアール吉祥寺北口店、12月ニュー新宿靖国通り店、2020年3月カフェ・ルノアール早稲田駅前店を新規オープンし、横浜元町店、芝大門店を業態変更し、2019年8月カフェ・ルノアール横浜元町店、2020年3月カフェ・ルノアール芝大門店としてオープンいたしました。

また、2020年4月施行の受動喫煙防止法に対応する為、ほぼ全店舗の改装を行い完全分煙といたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、2019年10月カフェ・ミヤマ高田馬場駅前店、2020年3月中野サンプラザ前店、渋谷シオノギビル店、東京駅八重洲北口店、ブレンズコーヒー霞が関南病院店(FC)を閉店いたしましたので、117店舗(内1店舗はFC)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は8,045百万円(前年同期比76百万円増)、営業利益は414百万円(前年同期比51百万円減)、経常利益は447百万円(前年同期比58百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は51百万円(前年同期比70百万円減)となりました。

②今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による生産活動の停滞や消費の落ち込み等、経済活動が大きく減速し、またその長期化が懸念されます。

当社グループにおきましても、外出自粛による来店客数の激減、店舗の休業や営業時間短縮等将来予測が困難な状況にあります。

次期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、現時点では適正かつ合理的に数値で示すことが困難であるため、予測可能となった時点で速やかに開示いたします。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、6,867百万円となり前連結会計年度末に比べ129百万円増加となりました。これは主に、流動資産のその他が82百万円、有形固定資産が87百万円増加したものの、繰延税金資産が45百万円減少したことによるものであります。

負債は1,169百万円となり前連結会計年度末に比べ183百万円増加となりました。これは主に、流動負債のその他が155百万円、役員退職慰労引当金が28百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は5,698百万円となり前連結会計年度末に比べ54百万円減少となりました。これは主に、利益剰余金が34百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は82.3%(前連結会計年度末は84.7%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,037百万円となり前連結会計年度末に比べ35百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は449百万円(前年同期比100百万円減少)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が279百万円、減価償却費が162百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は326百万円(前年同期比218百万円減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が328百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は86百万円(前年同期比44百万円減少)となりました。これは主に、配当金の支払額が85百万円あったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	81.6	82.5	82.7	84.7	82.3
時価ベースの自己資本比率(%)	78.0	76.5	90.8	91.5	73.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	830.9	759.8	1,047.1	1,039.1	974.7

(注)1. 各指標の計算式は以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により計算しております。

4. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

5. 有利子負債は、連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としており、また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内株主、取引先等であり、海外での活動がないことから、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向を踏まえ、国際会計基準の適用について検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,045,394	2,037,221
売掛金	95,975	99,911
商品	23,420	21,862
その他	184,233	266,810
流動資産合計	2,349,023	2,425,805
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,623,736	3,682,167
減価償却累計額	△2,616,259	△2,595,747
建物(純額)	1,007,477	1,086,419
工具、器具及び備品	352,846	369,933
減価償却累計額	△302,060	△309,544
工具、器具及び備品(純額)	50,785	60,388
土地	518,173	518,173
リース資産	9,000	—
減価償却累計額	△7,950	—
リース資産(純額)	1,050	—
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△2,454	△2,454
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	1,577,486	1,664,982
無形固定資産		
ソフトウェア	7,884	4,232
無形固定資産合計	7,884	4,232
投資その他の資産		
投資有価証券	358,118	332,387
長期貸付金	68,666	64,398
敷金及び保証金	1,859,517	1,867,020
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	262,282	216,804
その他	155,787	192,224
投資その他の資産合計	2,804,372	2,772,835
固定資産合計	4,389,743	4,442,049
資産合計	6,738,766	6,867,855

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,955	70,876
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	1,225	—
未払法人税等	111,372	128,833
賞与引当金	87,970	83,000
株主優待引当金	18,821	20,114
その他	332,119	488,019
流動負債合計	725,463	870,844
固定負債		
役員退職慰労引当金	73,953	102,632
退職給付に係る負債	151,521	161,344
その他	34,821	34,821
固定負債合計	260,296	298,798
負債合計	985,760	1,169,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,097	1,063,777
利益剰余金	3,973,182	3,938,784
自己株式	△114,191	△111,095
株主資本合計	5,693,769	5,663,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,570	△12,055
その他の包括利益累計額合計	14,570	△12,055
新株予約権	4,160	3,840
非支配株主持分	40,506	43,279
純資産合計	5,753,006	5,698,212
負債純資産合計	6,738,766	6,867,855

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	7,968,153	8,045,150
売上原価	941,405	916,321
売上総利益	7,026,747	7,128,828
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,444,990	2,581,187
賃借料	2,003,872	2,039,999
その他	2,112,443	2,093,278
販売費及び一般管理費合計	6,561,307	6,714,466
営業利益	465,440	414,362
営業外収益		
受取利息	2,267	4,740
受取配当金	2,610	2,640
受取家賃	29,396	29,105
受取保険料	5,694	962
その他	10,662	6,189
営業外収益合計	50,631	43,638
営業外費用		
支払利息	529	460
撤去費用	170	1,555
不動産賃貸費用	4,323	4,031
その他	5,293	4,837
営業外費用合計	10,316	10,884
経常利益	505,755	447,115
特別利益		
受取補償金	—	73,878
特別利益合計	—	73,878
特別損失		
固定資産廃棄損	7,914	19,045
減損損失	220,794	222,114
特別損失合計	228,709	241,160
税金等調整前当期純利益	277,046	279,833
法人税、住民税及び事業税	176,297	180,901
法人税等調整額	△28,512	41,492
法人税等合計	147,785	222,393
当期純利益	129,260	57,439
非支配株主に帰属する当期純利益	7,214	6,373
親会社株主に帰属する当期純利益	122,046	51,065

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	129,260	57,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,313	△26,625
その他の包括利益合計	△7,313	△26,625
包括利益	121,947	30,813
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	114,732	24,439
非支配株主に係る包括利益	7,214	6,373

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	771,682	1,062,078	3,936,514	△118,836	5,651,438
当期変動額					
剰余金の配当			△85,378		△85,378
親会社株主に帰属する当期純利益			122,046		122,046
自己株式の処分		1,019		4,644	5,664
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,019	36,667	4,644	42,331
当期末残高	771,682	1,063,097	3,973,182	△114,191	5,693,769

	その他の包括利益累計額	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金			
当期首残高	21,883	4,066	38,451	5,715,840
当期変動額				
剰余金の配当				△85,378
親会社株主に帰属する当期純利益				122,046
自己株式の処分				5,664
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,313	93	2,054	△5,165
当期変動額合計	△7,313	93	2,054	37,165
当期末残高	14,570	4,160	40,506	5,753,006

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	771,682	1,063,097	3,973,182	△114,191	5,693,769
当期変動額					
剰余金の配当			△85,462		△85,462
親会社株主に帰属する当期純利益			51,065		51,065
自己株式の処分		679		3,096	3,776
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	679	△34,397	3,096	△30,621
当期末残高	771,682	1,063,777	3,938,784	△111,095	5,663,148

	その他の包括利益累計額	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金			
当期首残高	14,570	4,160	40,506	5,753,006
当期変動額				
剰余金の配当				△85,462
親会社株主に帰属する当期純利益				51,065
自己株式の処分				3,776
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△26,625	△320	2,773	△24,171
当期変動額合計	△26,625	△320	2,773	△54,793
当期末残高	△12,055	3,840	43,279	5,698,212

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	277,046	279,833
減価償却費	216,091	162,869
株式報酬費用	813	—
減損損失	220,794	222,114
長期前払費用償却額	27,296	24,124
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,655	28,679
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,260	△4,970
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	1,060	1,293
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,228	9,823
受取利息及び受取配当金	△4,878	△7,381
支払利息	529	460
固定資産廃棄損	7,914	19,045
受取補償金	—	△73,878
売上債権の増減額 (△は増加)	△74,568	△3,936
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,995	1,558
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,894	△23,078
未払消費税等の増減額 (△は減少)	25,278	4,088
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,679	△8,701
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△19,922	7,920
その他	△24,635	△34,047
小計	660,433	605,818
利息及び配当金の受取額	4,565	9,392
利息の支払額	△528	△460
補償金の受取額	110,217	—
法人税等の支払額	△225,365	△165,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	549,322	449,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△43,988	—
定期預金の払戻による収入	43,985	43,988
長期貸付金の回収による収入	5,350	5,350
有形固定資産の取得による支出	△323,737	△328,457
長期預金の預入による支出	△100,000	—
長期預金の払戻による収入	100,000	—
投資有価証券の取得による支出	△208,500	—
敷金及び保証金の差入による支出	△20,760	△40,321
敷金及び保証金の回収による収入	31,130	13,772
その他	△28,238	△20,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	△544,759	△326,622
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	5,184	3,456
リース債務の返済による支出	△45,599	△1,225
配当金の支払額	△85,271	△85,434
非支配株主への配当金の支払額	△5,160	△3,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130,846	△86,804
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△126,284	35,815
現金及び現金同等物の期首残高	2,127,689	2,001,405
現金及び現金同等物の期末残高	2,001,405	2,037,221

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、喫茶等事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	935円11銭	1株当たり純資産額	925円12銭
1株当たり当期純利益金額	20円00銭	1株当たり当期純利益金額	8円36銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	19円97銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	8円35銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	122,046	51,065
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	122,046	51,065
期中平均株式数(株)	6,102,357	6,105,068
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	9,358	7,714
(うち新株予約権)	(9,358)	(7,714)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。